



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松浪 正信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 市川 卓

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	8,954	2.6	104	264.2	132	196.2	86	—
27年3月期第2四半期	8,725	△5.6	28	38.5	44	51.2	△18	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 36百万円 (848.5%) 27年3月期第2四半期 3百万円 (△94.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	6.27	—
27年3月期第2四半期	△1.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	15,049	7,494	49.7
27年3月期	15,256	7,687	50.2

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 7,477百万円 27年3月期 7,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	11.0	900	39.7	900	34.7	600	62.1	43.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	14,834,580 株	27年3月期	14,834,580 株
28年3月期2Q	960,922 株	27年3月期	1,034,422 株
28年3月期2Q	13,833,029 株	27年3月期2Q	13,692,815 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、雇用環境の改善の動きや企業業績に回復基調が見られるなど、景気は緩やかながらも回復ペースにあります。一方では、個人消費の長期的低迷が続き、さらには新興国等の経済減速などのリスクが顕著化し、依然として先行き不透明な状況が続いています。

情報サービス産業においては、国内経済の緩やかな回復を背景に企業の成長のためのIT投資は慎重な傾向が見られるものの、戦略的な需要は堅調に推移しております。

このような状況の中で、当社グループは、積極的受注活動、品質向上の強化に努め、既存のS I (System Integration) ビジネスの更なる強化、差別化を図った自社製品を中心としたソリューションビジネスの拡大を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は8,954百万円（前年同四半期比2.6%増）、営業利益は104百万円（同264.2%増）、経常利益は132百万円（同196.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は86百万円（同105百万円利益増）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,357	2.2	1,577	4.0	19	263.5	8,954	2.6
27年3月期第2四半期	7,202	△4.8	1,517	△9.7	5	52.1	8,725	△5.6
(参考)27年3月期	14,860		4,055		10		18,925	

	営業利益又は営業損失 (△)							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	371	57.3	△271	—	4	△50.7	104	264.2
27年3月期第2四半期	236	59.4	△217	—	9	47.3	28	38.5
(参考)27年3月期	606		18		18		644	

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

< S I ビジネス >

前年に引き続き車載関連案件が堅調に推移したことに加え、金融機関向け大型統合システムの開発案件等が伸長し、売上高は7,357百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。営業利益は、要員稼働率を中心として生産性が向上したこと等により371百万円（同57.3%増）となりました。

< ソリューションビジネス >

大型の設備機器更新等による電子テロップ製品、IoT (Internet of Things) /M2M (Machine to Machine) 関連製品等が伸長し、売上高は1,577百万円（前年同四半期比4.0%増）となりました。利益面では、新規ソリューションの早期確立に向けた研究開発投資や、既存製品の機能強化開発等への投資を増加させたことによる費用増があり、営業損失は271百万円（同54百万円損失増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ568百万円減少し、6,564百万円となりました。これは、現金及び預金が364百万円、仕掛品が212百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,218百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ361百万円増加し、8,485百万円となりました。これは、有形固定資産が245百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は206百万円減少し、15,049百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ125百万円減少し、6,498百万円となりました。これは、短期借入金が93百万円増加しましたが、買掛金が94百万円、未払法人税等が97百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ110百万円増加し、1,056百万円となりました。これは、長期借入金が152百万円減少しましたが、その他が263百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は14百万円減少し、7,554百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ192百万円減少し、7,494百万円となりました。これは、配当金の支払い284百万円などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結結果計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ364百万円増加し、1,791百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、786百万円（前年同四半期比143百万円減少）となりました。これは、未払消費税等の減少による支出が330百万円ありましたが、売上債権の減少による収入が1,241百万円あったことなどによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、113百万円（前年同四半期比45百万円減少）となりました。これは、無形固定資産の取得による支出が118百万円あったことなどによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、308百万円（前年同四半期比91百万円減少）となりました。これは、配当金の支払284百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、平成27年4月27日に公表しました業績予想から現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,451,809	1,816,333
受取手形及び売掛金	4,526,568	3,308,019
有価証券	40,000	—
商品及び製品	91,393	104,767
仕掛品	390,918	603,308
原材料及び貯蔵品	50,472	70,243
その他	584,206	666,562
貸倒引当金	△2,435	△4,907
流動資産合計	7,132,932	6,564,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,923,356	1,873,779
土地	3,820,951	3,820,951
その他(純額)	214,842	510,313
有形固定資産合計	5,959,149	6,205,043
無形固定資産	327,232	376,055
投資その他の資産	1,837,009	1,904,141
固定資産合計	8,123,391	8,485,240
資産合計	15,256,323	15,049,568
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,438,465	1,344,006
短期借入金	3,444,031	3,537,325
未払法人税等	179,841	82,665
賞与引当金	588,665	603,755
受注損失引当金	5,267	14,545
製品保証引当金	11,206	12,124
その他	956,386	904,382
流動負債合計	6,623,864	6,498,804
固定負債		
長期借入金	495,168	342,492
役員退職慰労引当金	184,689	184,689
退職給付に係る負債	30,389	30,389
その他	234,849	498,493
固定負債合計	945,096	1,056,064
負債合計	7,568,961	7,554,869

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,778,325	7,580,910
自己株式	△949,472	△894,282
株主資本合計	7,421,464	7,279,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201,503	151,676
為替換算調整勘定	40,673	46,729
その他の包括利益累計額合計	242,177	198,406
非支配株主持分	23,720	17,052
純資産合計	7,687,362	7,494,699
負債純資産合計	15,256,323	15,049,568



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,725,825	8,954,989
売上原価	6,959,722	7,204,322
売上総利益	1,766,102	1,750,666
販売費及び一般管理費	1,737,316	1,645,826
営業利益	28,786	104,840
営業外収益		
受取利息	47	9,370
受取配当金	31,933	21,881
持分法による投資利益	—	3,309
受取賃貸料	13,742	16,978
補助金収入	1,844	1,400
その他	9,678	6,845
営業外収益合計	57,246	59,785
営業外費用		
支払利息	27,377	25,061
持分法による投資損失	6,304	—
賃貸収入原価	4,713	5,844
その他	2,937	1,333
営業外費用合計	41,333	32,238
経常利益	44,699	132,387
特別利益		
固定資産売却益	5	—
新株予約権戻入益	705	—
投資有価証券清算益	1,066	—
特別利益合計	1,777	—
特別損失		
投資有価証券売却損	836	—
投資有価証券清算損	—	115
セカンドキャリア支援費	77,141	—
特別損失合計	77,978	115
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△31,501	132,271
法人税、住民税及び事業税	23,106	90,125
法人税等調整額	△35,701	△37,906
法人税等合計	△12,595	52,218
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,906	80,052
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△378	△6,728
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,527	86,781

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,906	80,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,663	△42,417
為替換算調整勘定	△2,351	770
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,552	△1,869
その他の包括利益合計	22,758	△43,516
四半期包括利益	3,851	36,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,006	43,011
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,154	△6,474

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△31,501	132,271
減価償却費	162,521	168,434
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△191	2,437
賞与引当金の増減額(△は減少)	27,635	15,048
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△210	—
受注損失引当金の増減額(△は減少)	12,290	9,277
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,240	917
持分法による投資損益(△は益)	6,304	△3,309
投資有価証券売却損益(△は益)	836	—
受取利息及び受取配当金	△31,980	△31,252
支払利息	27,377	25,061
受取賃貸料	△13,742	△16,978
賃貸費用	4,713	5,844
新株予約権戻入益	△705	—
セカンドキャリア支援費	77,141	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△5	—
売上債権の増減額(△は増加)	805,750	1,241,102
たな卸資産の増減額(△は増加)	△171,040	△245,381
営業債務の増減額(△は減少)	△290,857	△162,069
前受金の増減額(△は減少)	99,670	140,442
未払消費税等の増減額(△は減少)	130,380	△330,303
その他	32,215	13,271
小計	845,362	964,814
利息及び配当金の受取額	32,300	34,299
利息の支払額	△27,262	△25,070
法人税等の支払額	79,986	△187,192
営業活動によるキャッシュ・フロー	930,387	786,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△27,006	△34,807
無形固定資産の取得による支出	△53,105	△118,420
投資有価証券の取得による支出	△11,021	△50,000
投資有価証券の売却による収入	9,328	31,226
投資有価証券の償還による収入	—	40,000
投資その他の資産の増減額(△は増加)	2,870	4,164
投資不動産の賃貸による収入	12,930	17,032
投資不動産の賃貸による支出	△2,258	△3,052
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,261	△113,856

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	106,700	246,700
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△299,232	△306,082
リース債務の返済による支出	△2,293	△28,227
自己株式の売却による収入	61,689	63,299
自己株式の取得による支出	△29	—
配当金の支払額	△284,296	△284,374
非支配株主への配当金の支払額	—	△192
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,462	△308,876
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,919	405
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	642,743	364,524
現金及び現金同等物の期首残高	1,009,316	1,426,809
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,652,060	1,791,333

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	SIビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	7,202,896	1,517,597	8,720,494	5,331	—	8,725,825
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	58,560	58,560	18,363	△76,923	—
計	7,202,896	1,576,158	8,779,054	23,694	△76,923	8,725,825
セグメント利益又は 損失(△)	236,207	△217,190	19,016	9,769	—	28,786

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	SIビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	7,357,912	1,577,697	8,935,609	19,379	—	8,954,989
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	51,009	51,009	12,745	△63,755	—
計	7,357,912	1,628,707	8,986,619	32,124	△63,755	8,954,989
セグメント利益又は 損失(△)	371,567	△271,547	100,020	4,820	—	104,840

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。